

松葉・深渡ペア全国大会へ

県中学校インドアソフトテニス大会
全日本中学校ソフトテニス大会選考会

大健闘の準優勝

平成17年12月3日、水沢市総合体育館で行われた、第19回県中学校インドアソフトテニス大会兼都道府県対抗全日本中学校ソフトテニス大会選考会（木村利光校長、生徒105人）のテニス部2年の、松葉沙織さん、深渡麻衣さんペアが準優勝と大健闘。都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会の岩手県メンバーに選ばれました。大会ではブロック予選を1位で勝ち決勝トーナメントに進出。トーナメント1回戦は北上中の森川・相原ペアを4-0で圧勝。準決勝では前沢中の菊地・鈴木ペアを4-3で退け、決勝に進みました。



岩手県選抜の8人の中に選ばれ全国大会へ出場する松葉沙織さん（左）と深渡麻衣さん（右）

決勝は見前中の伊東・女鹿ペアと対戦でしたが、善戦むなしく2-4で敗れ準優勝となりました。

岩手県選抜チームに選ばれた二人は、これから合同練習、強化遠征とハードスケジュールをこなしていきます。

2月8日、B&G体育館で行われた、普代ジュニアソフトテニスクラブ（代表松葉明人、会員33人）の練習を終えた二人にインタビューすると、松葉さんは「基本的なところがまだできていないので、もっと練習して、今まで自分が教わったことをしっかりと出し切れるように頑張ります」と、深渡さんは「試合では自分が決めるところで、しっかりと決められるよう、練習でももっと大きな声を出して頑張りたいです」と決意を語りました。

コーチの松葉明人さん（45・中央区）は「全国レベルでの試合を、二人ともいい経験にし、これからの通過点に、今後の中総体に向けての大きなステップにしてほしいです」と二人の頑張りに期待していました。

全国大会は3月26日から3日間の日程で、三重県伊勢市で行われます。

◇幼児向け

『ついていけないよ!』

星野周弘 牧野カツコ



おしゃべりが大好きな双子のこりすチョコとマカ。ある日森へ行き、イチゴを摘みに出掛けました。そこへ、腹ペコのクマが来て「たくさん採れるところを教えてください。」と声をかけられ…。

少年写真新聞社

◇小中学生向け

『チョコレート工場の秘密』

ロアルド・ダール



チャリーが住む町には、世界一巨大で有名なチョコレート工場、ワンカの工場があった。働く人の姿を誰も見たことがない謎の工場。そこへ5人の子どもが招待されることになるが…。

評論社

◇幼児向け

あらしのよるにシリーズ⑦

『まんげつよるに』

木村 裕一



大好きな友達が変わってしまったら、君のことも今までのことをすべて忘れてしまったら…。

オオカミとヤギの友情の行方はどうなってしまうのか。

講談社

◇一般向け

『生協の白石さん』

白石昌則 東京農工大
学の学生の皆さん



東京農工大生協の「ひとことカード」に寄せられる学生の要望に、何でも答えてくれる白石さん。ブログで大人気の白石さんが本になって登場です!!

講談社